

平成30年度みやぎの3R推進キャンペーン 取組み一覧（市町村等）

実施主体	取組名称	実施期間	実施場所	実施内容
仙台市	包装削減キャンペーン	10月1日(月)～ 10月31日(水)	市内各所	スーパー等を中心とした小売事業者と連携し店舗へのポスターやスタンドポップ等の掲出のほか店内放送用媒体の活用依頼、市民啓発として地下鉄や大学での啓発を実施する。また、子どもの頃からの意識づけが大切なことから市立学校へのポスター配布や校内放送用音源の提供を行う予定。
石巻市	「もったいない！食べ残し！30・10運動」周知キャンペーン	10月16日(火)	民間商業店舗	まだ食べられるのに捨てられてしまう食品ロスは、全国で632万トンもあると言われており、本市でも、ごみ量及びごみ組成から推計すると、平成28年度は約9,200トンの厨芥類が発生している状況です。本市では、食品ロス削減運動「もったいない！食べ残し！30・10運動（宴会編・家庭編）」の推進に力を入れており、3R推進月間においても、この運動を市民へ広く周知することが重要であると考え、民間商業店舗にて啓発用コースター及びポケットティッシュを配布いたします。
気仙沼市	気仙沼市の広報（10月1日号）への掲載	10月1日(月)	広報けせんぬま（10月1日号）	平成30年10月1日(月)から平成30年10月31日(水)までが3R推進月間であることを明記し、レジ袋の使用削減の普及啓発と実践の働きかけを実施する。
多賀城市		通年		<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度から実施している小型家電リサイクル回収について、29・30年度と東京2020オリンピック・パラリンピックのメダル製作の収集活動を利用して、回収ボックスや市内スーパー等の店舗へのポスター掲示、広報・ホームページ等での周知、啓発活動を実施し、さらなる促進を図っている。 ・平成30年度、食品ロスの減少に向け、市内各団体等を通して、広報やホームページ等により「食品ロス3010運動」を啓発する予定。 ・平成29年度から、事業系一般廃棄物の減量に向けた取り組みを実践しており、市内約850事業所に向け「一般廃棄物減量等計画書」の作成を依頼し、数値的な減量・資源化を含めた意識の啓発を促すとともに、30年度においては、産廃・一廃の適正排出について、個人事業者を中心に指導を実施中。
栗原市	栗原市公衆衛生組合連合会主催「資源回収事業」	10月27日(土) (予定)	栗原市築館総合支所 駐車場	<p>栗原市公衆衛生組合連合会主催の「資源回収事業」において、下記の事業を行い、リサイクルの推進を図るもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①パソコン・携帯電話の無料回収 ②廃タイヤの有料回収 ③水銀（体温計、温度計、血圧計）の無料回収

平成30年度みやぎの3R推進キャンペーン 取組み一覧（市町村等）

丸森町	不法投棄監視パトロールおよび一斉回収	10月1日(月)～ 10月31日(水)	丸森町内	町内の不法投棄多発地域を重点的にパトロールする。また、すでに不法投棄されている箇所について、社団法人宮城県産廃協会と協力して大規模な一斉回収を行う。
大和町	町広報誌掲載による3R啓発活動	10月1日(月)～ 10月31日(水)	町広報誌（10月号）に啓発記事掲載	3Rの推進による循環型社会構築の重要性について、町広報誌（10月号）に記事を掲載し、町民への普及・啓発を図るもの。
大崎地域行政事務組合	ごみ減量化に向けて	5月1日、7月1日、 10月1日、1月1日	大崎圏域	大崎地域広域行政事務組合で平成31年4月1日より収集品目の変更がある為、年4回発行の広報でごみの減量化等の周知。